

小平市立小平第四中学校「学校だより」



# 四季

第12号(2月)

～四中の季節～

教育目標 ●自分で考え進んで実践する人間 ●公共心に富み情操豊かな人間  
●勤労を尊び責任を重んじる人間 ●健康でたくましい人間

令和6年2月5日発行

校長 関 勝 志

〒187-0045

小平市学園西町1-3-1

☎ 042 (341) 4344

Mail gakkou@34.kodaira.ed.jp

## 『チョコレートで愛を♡』

副校長 池上 大輔

2月14日は何の日ですか。中学生の時はドキドキしてましたね。バレンタインデーです。

そのバレンタインの歴史は、西暦1207年2月14日、ローマの皇帝クラウディウスが結婚を禁じたのに反抗して処刑された、聖人バレンチヌスを祭る日に由来しているそうです。バレンタインデーは、14世紀頃から男女の恋愛に結びつけられるようになり、日本には戦後、アメリカから伝えられたといわれています。今では、知らない人がいないくらい普及してきた外国の風習の一つですね。

今日はそのプレゼントされる、甘くておいしいチョコレートについてのお話をします。

チョコレートの原料カカオは、赤道近くの高湿多湿な地域で栽培されます。世界のカカオ生産の約7割を占める西アフリカ地域では、農薬の使用や森の伐採などにより生態系や環境が破壊されたり、地域の子もたちが学校に行けずに危険な労働を強いられるなど、様々な問題がおきています。

世界第1位と第2位のカカオ生産国であるコートジボワールとガーナだけでも、危険な労働を余儀なくされる18歳未満の児童労働者は、156万人を上ると言われています。

子どもたちが学校に通わずに働くケースが起きており、最悪の場合は子どもだけが家族と引き離されて労働者として連れてこられるケースがあると言われています。これは人身取引にあたり、国際条約やガーナの国内法でも固く禁じられていますが、実際にはなくならないのが現状です。

学校環境はどうでしょうか。皆さんと同じ中学校の現状です。カカオを生産する農村地域では、各種行政サービスが行き届かず、校舎や教室、机、イスなどの学習環境が整っていません。教師の数も不足しています。教室の数が足りないため外で勉強したり、村に中学校がないため進学ができない子どもたちもいます。ガーナでは幼稚園から中学校までの義務教育は無償ですが、制服や学用品などを買うことができないために、学校に通えない子どもたちがいます。義務教育を受けることができないと、基本的な読み書き計算のスキルを身につけることができず、生涯にわたって様々な可能性や選択肢を狭められている現状があります。

そんな中、小平発のチョコレートで有名なお菓子「ブラックサンダー」の有楽製菓株式会社では、ブラックサンダーの原料が「児童労働のないカカオに」という取り組みが行われました。

児童労働に頼らず収穫されたカカオにすべて切り替えたことが、2022年に発表されました。メディアでも大きく取り上げられ、記事の中でその活動についても言及しています。売り上げの一部を「チョコ募金」として、ガーナのカカオ生産地域で子どもたちを児童労働から守り、学校へ通えるよう支援する「スマイル・ガーナ プロジェクト」に寄付を行なっているというのです。

現在様々な衣類や食料などに「フェアトレード」という言葉があります。生産国の現状を伝え、生産者を適正な価格で支えようという動きがあります。私たち購入者は、その原産国や生産者の現状を知り、商品を正しく選択して支援することができます。

甘くておいしいチョコレート。世界中のみんなが笑顔で幸せになる食べものになってほしいですね。バレンタインデーという日が、原産国の子どもたちの幸せを願う、愛があふれる日になるのも素敵ですね。



## ■スキー移動教室開催（1/25～1/27）■

企画運営担当 辻本 あかね

ほとんどの生徒が、スキー未経験というかたちで迎えたスキー教室。当日は天候にも恵まれ、幸先の良い出発でした。1日目は、到着次第、各部屋で昼食をとり、着替えてゲレンデに向かいました。あたり一面の雪景色に気分を高揚させながら、協力し合いスキーに挑戦していました。2日目は、少し風が吹く中、ほとんどの班がリフトに乗り、菅平高原の景色を楽しみながら、頑張って滑る姿やスムーズに滑る姿がありました。夜は、実行委員主催のレクリエーションを行い、クラスごとの企画やクラスをまたいだ企画に全員が楽しんでいました。3日目は、最高のコンディションでのスキー講習となりました。「challenge mind ～持っていくのはルールとマナー、持ってかえるのは絆の結晶～」のスローガンをむねに、充実した宿泊行事を過ごすことができました。



## ■生徒の活躍■

### ◇北多摩中学校毛筆書写コンクール◇

- (金賞) 2年生 加藤里奈 (B) 市塚心彩 (E) 山内彩瑛 (F)  
 1年生 古川佐和子 (B) 小玉 咲 (C) 富樫輝幸 (E)  
 (銀賞) 2年生 虻川美月 (A) 荒畑 唯 (D) 窪田悠希 (E) 樽井実桜 (F) 宮永葵衣 (F)  
 1年生 石原 周 (A) 後藤紗季 (A) 田中詩乃 (B) 松田千咲 (C)  
 (銅賞) 2年生 山崎敬斗 (A) 鈴木茉奈 (B) 藤田みなみ (B) 逸見梨名 (B)  
 井本さくら (C) 高比良絢音 (C) 伊藤海音 (E) 岡田あかり (E)  
 1年生 町田奏介 (B) 湯山悠理 (B) 武田陽香 (D) 藤井日菜乃 (D)  
 山下偉大 (D) 松中莞夢 (E) 菅野すみれ (F)

### ◇第75回東京都公立学校美術展覧会出品予定者◇

- 1年生 古川佐和子 (B) 野口咲弥子 (C)  
 2年生 望月香歩 (A) 前田聡太 (B) 加藤里奈 (B) 逸見梨名 (B) 波多野 尊 (F)  
 3年生 関根理沙 (B) 伊藤優花 (C) 篠田暖彩 (D)

### ◇陸上競技部◇

- 第62回東京都中学校ロードレース大会 男子1年東部2km競争 第3位 浅川 仁  
 女子1年東部1km競争 第6位 武富 莉子  
 女子2・3年東部1km競走 第6位 力石 依里香

### ◇吹奏楽部◇

第9回東京都吹奏楽新人大会 B部門 金賞 第57回東京都中学校アンサンブルコンテスト 金賞 代表

### ◇人権作文◇

多摩東人権擁護委員協議会賞 2年 小永吉虹春 小平市人権擁護委員会賞 2年 木村りこ

## ■3月の主な行事■

- |                             |                   |
|-----------------------------|-------------------|
| 2日 展示発表会 午後保護者見学            | 12日 卒業遠足 (3)      |
| 4日 安全指導 保護者会 (1) 学校公開       | 14日 給食終 (3)       |
| 5日 保護者会 (2) 学校公開            | 15日 卒業式予行         |
| 6日 専門委員会                    | 18日 生徒会朝礼 卒業式準備   |
| 7日 国内留学プログラム                | 19日 第58回卒業式       |
| 8日 避難訓練 中央委員会 北ヶ崎グランド (1・2) | 22日 大掃除 給食終 (1・2) |
| 11日 朝礼                      | 25日 修了式 離任式       |

